

地球の命とエネルギーにふれる
さっぽろスタイル
次世代エネルギーパーク
円山エコZOO

円山動物園で活躍しているエネルギー

太陽光発電



太陽の光を直接電気に変えるシステムです。最近、蓄電池とあわせて、24時間利用可能な電源として、注目されています。

太陽熱利用



太陽の熱を使って水や空気を暖めるシステムです。利用可能な熱エネルギーへの変換効率が高く、冬期に凍結の心配の無い地域の給湯に使われています。

木質バイオマス



木から作られた燃料のことです。木が燃えたときに出てくる二酸化炭素は、その木が成長するときに吸ったもので、大気中の二酸化炭素は、新たに増えません。

風力発電



風力の方で風車を回して発電するシステムです。年間を通して風の強い地域では、多くの発電量が得られます。大型のものは、洋上設置も行なわれています。

雪冷熱(ゆきれいねつ)利用



冬の間に倉庫や断熱シートの中に貯めた雪から融けた冷水や空気を夏期の冷房として利用するシステムです。多雪寒冷地特有のエネルギー利用方法です。

コージェネレーションシステム



このシステムは、天然ガス(都市ガス)などを燃料として発電すると同時に、そこから出る熱を給湯や冷暖房に利用して全体の効率を高めているものです。

次世代エネルギーパークとは

～ 経済産業省資源エネルギー庁認定 ～

太陽光や風力発電などの再生可能エネルギーを積極的に導入し、市民が見て触れて理解できる施設として、平成23年11月にオープンしました。

地球上にある「いのち」と「エネルギー」の関わりをテーマに、動物たちとのふれあいを楽しみながら、地球環境問題と札幌市が取り組む次世代エネルギーを身近に体験できるのが特徴です。

札幌市次世代エネルギーパークへご来場の際は、
円山動物園入園料・駐車料がかかります。

円山動物園ご利用案内

■開園時間

3月1日～10月31日 午前9時30分～午後4時30分
11月1日～2月末日 午前9時30分～午後4時
入園券の販売と入園は閉園の30分前までとなります。

■休園日

毎月 第2、第4水曜日(8月のみ第1・第4水曜日)
(祝日の場合は翌日)
4月 第2水曜日を含むその週の月曜日～金曜日
11月 第2水曜日を含むその週の月曜日～金曜日
12月 29日～31日

■入園料

高齢者(70歳以上の市民)	無料	大人	¥800
高校生(在学証明必須)	¥400	小人(中学生以下)	無料
年間パスポート	¥2,000	団体(30名以上)	¥720

■所在地

〒064-0959 札幌市中央区宮ヶ丘3番地1
地下鉄 東西線「円山公園駅」から徒歩15分

札幌市次世代エネルギーパークについては、
下記までお問い合わせください。

札幌市環境局環境都市推進部
環境エネルギー課



TEL 011-211-2872 FAX 011-218-5108
〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目
札幌市役所12階

E-mail: kan.energy@city.sapporo.jp
http://www.city.sapporo.jp/kankyo/energy/



SAPPORO

さっぽろ市
02-J02-20-1633
R2-2-1075

札幌市

次世代エネルギーパーク
Next generation Energy Park



動物園で学べる

エネルギー!

